

第7回 奈良女子大学 文学部 欧米言語文化学講演会(言語学 6)

公開講演

英語研究と日本語研究の相互作用

講師：窪園 晴夫（国立国語研究所・教授）

2016年2月18日（木） 13:00～14:30

奈良女子大学 総合研究棟文学系 S 棟 1 階 S126

要旨：

英語の視点から日本語の構造を分析するとどのような知見が得られるのだろうか。また、日本語研究から英語を眺めるとどのような問題が解決できるのであろうか。本講演では、語アクセント（英語の強弱アクセントと日本語の高低アクセントの規則）、音節量（音節の重さ）、母音融合（二重母音の単母音化）の3つの音韻現象を取り上げ、英語学の知識によって日本語の現象がどのように一般化できるか、逆に日本語の研究から英語の研究にどのようなヒントが得られるかを考察する。

主催：奈良女子大学文学部 欧米言語文化学会

お問合せ：吉村あき子 研究室 (E-mail: akikoy@cc.nara-wu.ac.jp)

自由にご参加ください★

